

こんにちは

庄内町議会



No.72
12月議会号
4.1.15



立川小学校
金管バンド

クリスマス
コンサート

関連記事 P.18

- ◆ 議員定数2人減……………〈条例改正〉 P. 2
- ◆ 子育て世帯給付金一括給付……〈補正予算〉 P. 3
- ◆ 15人が町政を問う……………〈一般質問〉 P. 4
- ◆ 調査継続中……………〈委員会中間報告〉 P.14
- ◆ ようこそ議会へ……………〈議会傍聴〉 P.15
- ◆ 初の女性模擬議会……………〈わかりたいしんじょう解体親書〉 P.16

議案

12月定例会

会期

12月7日(火)から
15日(水)まで

各会計補正予算

3件

条例制定
3件

条例設定
1件

事件案件
8件

請願
1件

発委
3件

以上
19件
原案どおり
可決

議員定数

16人 ↓ 14人

定数2減

庄内町議会議員の定数を定める条例等の一部を改正しました。

先に議長あてに提出された、庄内町議会議員なり手不足解消調査特別委員会調査報告書具現化検討特別委員会調査中間報告書に基づき、本会議において14人に決まりました。

令和4年6月に予定されている町議会議員選挙から適用されます。これに伴い、各常任委員会の定数も、総務文教厚生常任委員会

選挙公営

7人、産業建設常任委員会6人となります。

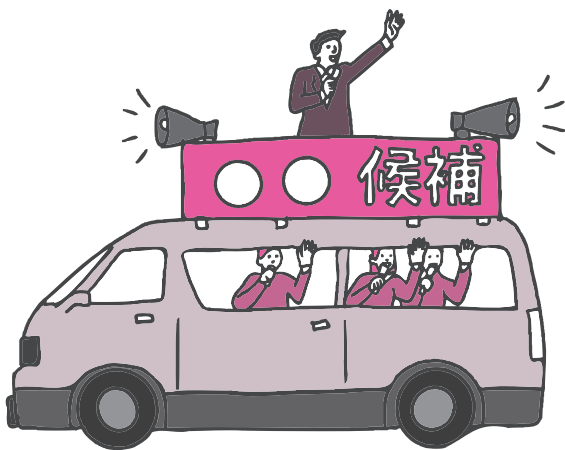
また、定数削減と併せて、選挙公営制度が適用されます。この制度は、公費で選挙運動の費用を負担し、候補者の負担を軽減、立候補するための環境整備の一環と言えます。

これまででは選挙用ハガキのみ公費負担としていましたが、令和4年6月執行の町議選からは、選挙用自動車、選挙運動用ポスター、

運転手雇用なども公費負担となります。ただし、いわゆる供託金も発生します。町議選の場合は15万円となります。これは供託物没収点に達する得票をすれば返還されます。詳細は町ホームページをご覧ください。

環境が整う

立候補するための環境が整ってきました。新たな視点で町議選に挑戦してください。



選挙カーも公費負担

指定管理者が 決まりました

1 施設の名称

庄内町まちなか温泉

2 指定管理者

庄内町余目字

土堤下36番地1

株式会社イグゼあまるめ

代表取締役 工藤隆

3 指定の期間

令和4年4月1日から

令和7年3月31日まで

主な質疑

問

指定管理委託料3240万円の債務負担行為を設定したにもかかわらず、今回、応募が1社しかなかったのはなぜか。

町長

これまで運営してきた「イグゼあまるめ」との競合回避により応募しなかったのか、委託料の額が問題だったのかを現在、精査している。

令和3年度一般会計補正予算は、予算総額に収入支出それぞれ1億8166万円を追加し、総額129億129万円とするものです。主なものとして、子育て臨時給付金一括給付、特定不妊治療助成、出産支援給付金などです。

また、議員定数が2減、14人とする条例の一部改正なども決めました。

※供託物没収点：一定の得票を得られなかった候補者の供託金を没収する制度。

補正のポイント

子育て臨時給付金 10万円一括給付



子どものためにどう使う

子育て世帯への

臨時特別給付金

3億470万円

町では、先行給付金5万円とクーポン給付5万円相当について、12月27日より現金10万円を一括で、給付することになりました。

財源は国から全額措置されますが、速やかに給付するために、クーポン給付5万円相当については、町の貯金（財政調整基金）を活用し、対応することとしました。

特定不妊

治療費助成金

200万円

山形県の特定不妊治療（体外受精および顕微受精等）の補助を受けた方を対象に、治療費の一部を追加助成するものです。

出産支援

給付金

580万円

令和3年4月2日から令和4年3月31日までの間に出生した新生児等一人につき5万8000円を、出産育児一時金・ひまわりっこ誕生祝金と合わせて給付するものです。

狩川幼稚園・保育園

民営化による無償譲渡

令和4年4月1日から、町立狩川幼稚園及び狩川保育園を認定こども園として民営化します。それに伴い次の財産を無償譲渡します。但し、土地は含まれません。

1 無償譲渡する財産

(1) 建物

イ 狩川保育園

(イ) 名称 庄内町立狩川保育園、車庫及び倉庫

(ロ) 所在 庄内町狩川字大釜136番地

(ハ) 構造 木造

(ニ) 面積 狩川保育園 1055.41平方メートル

車庫 59.62平方メートル

倉庫 17.44平方メートル

ロ 狩川幼稚園

(イ) 名称 庄内町立狩川幼稚園及びシャワー室

(ロ) 所在 庄内町狩川字松葉20番地1

(ハ) 構造 鉄筋コンクリート及び鉄骨

(ニ) 面積 狩川幼稚園 842.00平方メートル

シャワー室 6.00平方メートル

(2) 工作物その他

2 無償譲渡の相手方

(1) 住所 庄内町余目字大塚39番地1

(2) 氏名 社会福祉法人和心 理事長 五十嵐 富夫

3 無償譲渡する日

令和4年4月1日

15人が町政を問う

一般質問

12月9・10・13日



庄内町議会 HP



15人の質問項目
(●印を掲載)

開かれた議会をめざして

傍聴席のみなさん

- 國分 浩実議員
● アフターコロナの経済対策について P 5
- クラウドワークスとの提携事業について
- 観光PR動画について
- 小林 清悟議員
● 結婚支援について
- がん検診の受診率向上について P 5
- 五十嵐 啓一議員
● 公民館のまちづくりセンター移行後の対応について P 6
- 庄内町定住促進空き家活用住宅について
- 長堀 幸朗議員
● 本町のスポーツ推進について P 6
- 昨年度のいじめ件数について
- スルタン・ヌール議員
○ 町民のマイナンバー取得促進について
- 観光について
- 空き家について
- 清川地区の避難場所について P 7
- 上野 幸美議員
● 大型事業について P 7
- 工藤 範子議員
● 農業政策について P 8
- 補聴器購入の助成について
- 都市計画税について
- 澁谷 勇悦議員
● 町民が行う請願権への認識とその周知について P 8
- 都市計画税について
- 阿部 利勝議員
● 北月山荘及び周辺について P 9
- モータースポーツの観光利用について
- 鎌田 準一議員
● 賑わいを創出する事業について P 9
- 石川 武利議員
● 児童虐待の現状と対策について P 10
- ひきこもりの現状と対策について
- 町道の維持管理について
- 加藤 将展議員
● 人、物、お金の地域循環について P 10
- 余目、立川中学校の魅力や課題への取り組みについて
- 石川 保議員
○ 高速交通網の整備について
- 農業支援について P 11
- 齋藤 秀紀議員
● 庄内町の将来展望について P 11
- 小野 一晴議員
● これまでの質問の統括について P 12
- 米価下落対策について

アフターコロナ 経済対策

高齢者向け支援もすべき

町長 現行策の継続を考えている



国分 浩実 議員

問

ペイペイによる経済対策（20%還元）が記憶に新しいが、高齢者や一丁弱者には恩恵が受けにくかった。商工団体では今後キャッシュレス決済が主流になると見込んでいるようだが、高齢の方々からの話では、高齢者や一丁弱者にも扱いやすい、紙ベースの経済支援がないのか、という声が多かった。イメージとしては庄内町版 Go To Eat である。高齢の方々が町内での飲食に使えるようにできないか。町内の飲食店支援にもなるがどうか。

町長

紙ベースでの消費喚起策として、今年も協同組合ギフト庄内町がプレミアム商品券を8月と12月に発行した。また、抽選で賞品が当たる応募券の配布や各商店を回るスタンプラリーでは、距離に応じた商品券の発行なども行った。

今後もキャッシュレス決済と並行しながら、まずは当分の間こうした消費喚起策も続けていこうと考えている。

今後、国・県の支援策も見ながら、町版の「Go To Eat」など、そういったものも含めて検討していきたいと考えている。



高齢者にも扱いやすく

がん検診

受診率向上に力を入れよ

町長 一生懸命努力したい



小林 清悟 議員

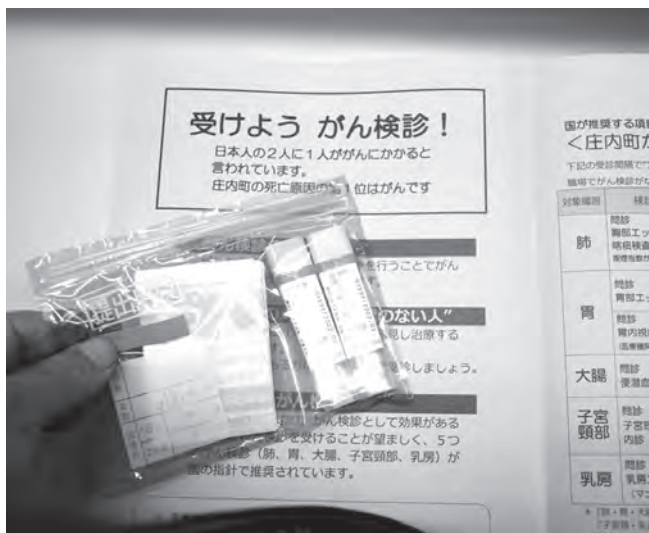
問

町では、がん検診の受診率向上のため、未受診者への手紙による勧奨策の実施や年間日程に土曜日、日曜日や学区地区公民館ごとの検診日をつけるなどして、受診率の向上に取り組んでいる。しかし、がん検診の受診率が年々低下している。受診率の低下は、保険給付費の増加をまねき、町の財政に影響を及ぼすことが懸念される。未受診理由アンケートを実施するなどして、受診しない訳を把握し対応して、受診率向上に力を入れてはどうか。

町長

アンケートについては、来年度の検診申し込みの準備がもうできているので、今すぐは実施できないが、今後の受診率向上に向けて何らかの対応として非常に良い意見だったと思う。参考にさせていただきたい。

なお、本人が自覚を持って受けていただかなければならない。そこへのアプローチをしっかりとしていきたいながら受診率の向上に向けて一生懸命努力していきたい。まずはできる限りの対応をいろいろな形で検討させていただきたい。



二人に一人はがんの時代

公民館まちづくり
センター移行

職員の有効配置を図れ

町長 適材適所で対応する



五十嵐啓一 議員

問

公民館のまちづくりセンター移行と併せ、指定管理となる4施設については、令和4年度から職員の常駐が廃止される。公民館に配置されている4人の職員の配置先や業務分担など、どのように考えているのか。

また、町長が就任してから5箇月経過したが、副町長も決まっていない現状で、町長自ら各課の統括や各事業に目通しすることには限界がある。4人の職員の異動を機に町長のマニフェスト実現のため、新しい部署を設立すべきである。

町長

現在各公民館に配置している町の正規職員4人については、他の職員と同様に適材適所を基本とし、通常どおりの人事異動を行っていく予定である。

マニフェスト実現に取組む部署の新設、または課を増やす、あるいは課

長職を増やことは、行財政改革の中では難しい判断となる。係を充実する、または係数を増やすなどを検討し配置していく。なお、事務機構等の調整を進めており、課あるいは係の持ち方について検討を重ねている。



副町長室はまだ不在

スポーツ
推進展望

具体的にはどうなっているか

町長 取り組める環境をつくりたい



長堀 幸朗 議員

問

本町のスポーツ推進審議会は、ホームページ記載に大きな不備がそのままだった。推進審議会をオンライン開催した他町があるのに開催していない年がある。条例「9の事項に

教育長 ホームページについては、9月議会定例会において一般質問の通告を受け、掲載が漏れていた部分は解消した。

令和元年度、2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を見送った。なお、条例には九つの項目があるが必要に応じ審議いただいている。

障害の有無に関わらず子どもから大人まで全ての方がその生涯各時期に

適応した様々なスポーツに取り組める環境を作っていくかなければならないことを、展望として考えている。



優勝めざして

青空広場のこどもたち

※複合型避難施設：体育館・公民館などと避難所の機能を一体的にした施設（地元要望）。

問 以前から清川地区振興協議会より複合型避難施設の話が出ている。町長より回答もされていたが、双方に考えのズレがあるように感じた。1. 複合型避難施設の場合はどこを予定しているのか。2. 建設計画・時期は決定しているのか。3. 例えば、地区の代表又は、協議会と町と意見交換会をする点で意見のずれがないようにするのはどうか。地域住民の安全が第一だと言ふ事を考え実態に即した避難施設の計画をする事が大切だと思います。



スルタン・ヌール 議員

清川地区 避難場所

地区との意見交換会せよ

町長 意見交換をしっかりと行いたい

町長

複合型避難施設については、令和3年2月に清川地区振興協議会から町と議会に対し提出した要望書に初めて盛り込まれた。清川地区は土砂災害警戒区域に入っていないが、最上川の河岸侵食の区域に入っているため、施設場所については、このようなくとも含め、意見交換をして調整していきたい。建設計画・時期については、どのようなことが可能か、また必要かという点を、今後も清川地区の皆さんと意見交換をしっかりと行っていきます。



避難場所はどうなる

旧清川中学校体育館

スクラップ &ビルド

今だからこそ、再検討せよ

町長 計画に沿って進めたい



上野 幸美 議員

問

計画進行中、検討中の大型事業は、コロナ禍による経済への影響、人口減少や少子高齢化の将来的見地から、令和4年度予算編成をどう考えるのか。

ハード事業には、合併特例債、過疎債と有利な起債を活用してきたが、ランニングコストや施設修繕費等は、一般財源となる。合併以来「スクラップ&ビルド」言葉は聞くが実施されて来たのか。40年間を見据えた「庄内町公共施設等総合管理計画」を今こそ再認識すべきであるがどうか。

町長

立川総合支所庁舎の改修工事は、令和4年度の着工に向けて準備を進めている。財源は、過疎対策事業債を見込んでいるが、合併特例債の対象部分もある中で、組み合わせをして一般財源の支出を減らす調整をしたい。

壊す作業は、建てる以上に労力があることを感じている。公共施設総合計画を改定したので、建てるだけでなく解体、改築、または、維持管理部分についても削減に努めるよう計画に沿って進めていきたい。



スクラップ&ビルド

図書館

※庄内町公共施設等総合管理計画：人口減少等で公共施設等の利用需要の大変化を踏まえ、長期的な視点で更新、統廃合、長寿命化などを計画的に策定したもの。

こんにちは庄内町議会です

原油高騰

特別交付税措置を活用し支援せよ

町長 県とともに対策をしたい



工藤 範子 議員

問

農業を取り巻く環境は、コロナ禍の影響で米価の大幅な下落で生産者を直撃している。家族農家、大規模農家は特に打撃が大きい。どの位の減額になるのか伺いたい。種子補助反当たり千円は決定。さらに原油高騰で、肥料、生産資材諸経費は昨年の2割増で厳しい状況である。大豆も長雨で品質低下等で昨年の半収、農業を続けられないと悲鳴をあげている。

原油対策に特別交付税措置を活用し、さらに支援すべきでないか。

町長

令和3年の米価の大幅下落は、試算によると令和2年産の31億8千万円に比べ約4億3千万円、13・6%の減。また、新型コロナウイルスの影響を受ける前の令和元年産米との比較では、令和元年産の34億1千万円と比べ約6億6千万円、19・4%

の減になるようだ。大豆については、2月に報告が上がってくるので、再生協議会で総合的に考えていきたい。資材高騰についても融資を無利子で借りられるよう町と県で対策をしていきたい。



農業支援でやる気を

※ 請願

処理規則等を整備せよ

町長 請願法で実施している



澁谷 勇悦 議員

問

町長部局への請願に対する処理などは、なっていない。すみやかに規則等を整備し、いつでも、どこでも、だれもが手軽にできるように、環境を整えるべきではないか。例えば、教育委員会のように、また、町のホームページで公表されている「みんなの声・まちづくり提案箱」は、まさに憲法・請願法による請願である。ここにそのような旨の文言を加筆し、町民に請願というものの周知を図るべきと思うがどうか。

町長

町長部局全体的な部分には、これを規制する条例、規則、要綱はない。上位法である請願法において実施しているということである。町の事務分掌としては、総務課が窓口として連絡調整をとり、担当課が実施するという中身で

ある。加筆することはやぶさかではないが、「まちづくり提案箱」あるいは「みんなの声」については、気軽に意見を言えるという趣旨でもあるので、肩肘張るような形にしたい部分もあることも理解いただきたい。



たくさんの提案を待ってます

※ 請願：日本国憲法第16条により認められた国民の権利の一つで、請願法や地方自治法により具体化されているもの。

北月山荘

大学駅伝の合宿を誘致せよ

町長 その観点で利用拡大に繋がれば



阿部 利勝 議員

問

北月山荘への誘客について、大学駅伝の夏季合宿の誘致はどうか。また、北月山荘駐車場周辺はポランテアの応援もあり、整備がすすんでいる。六瀨・瀬場、二つの砂防堰堤は日本登録有形文化財に登録、龍の壁画もあることから、駐車場から見えるロッジの途中に、現代アート作品の設置は考えられないか。

町長

以前、ある大学の合宿で北月山荘を利用いただいた。起伏に富んだ道路もあるので、誘致といった観点も持って利用拡大

に繋げていければと感じた。

北月山荘前の斜面や広場は、言わば全部が舞台としても使える場所にもなる。自然とアートの融合といったご提案はありがたい。

問

北月山荘の運営について、地域おこし協力隊もあり、雪

しかない温泉宿の魅力で、冬季営業を再開する考えはないか。

町長

北月山荘は、冬季の運営も視点に入れている。具体的なことではこれからの予算編成の中で具体化していきたい。



冬は休業中

北月山荘

余目まつりと歴史

観光事業に生かせ

町長 全体で話し合いたい



鎌田 準一 議員

問

来年度予定されない「きりゆうさいな気龍祭」を本町の新たな賑わい創りの中心に据えることは理解したい。一方で、伝統行事としての余目まつりが、少子高齢化の狭間に埋もれてしまわないか心配される。新たな祭りの考え方を含め、余目まつりの立ち位置をどう考えているか。観光協会を中心に地元住民、氏子連合会等々と、伝統文化伝承と観光事業がともに進むための方向性を探るべきでないか。また気龍・姫龍の保管場所はどうか。

町長

「マツリジャパン」のセミナーにおいて、講師から「祭りを何のためにするのか、次の世代に目的、思いをきちんと伝えていかなければ続かない」というアドバイスを受けた。余目まつりに関しても、祭りの意義を伝えていただきたいという

町長

祭り支援会社を踏まえ、観光協会、町、地域全体の中で話し合っていきたい。

現在は、立川庁舎の車庫の方に保管しているが、将来的にはきちんとした展示室など保管場所を設置したい。



豊作の願いをこめて

児童虐待

現状・対策はどうか

町長 関係機関連携で対応



石川 武利 議員

問

山形県における令和2年度の児童相談所及び市町村に対する児童虐待の通告は1436件であった。調査の結果虐待と認定された件数は907件でした。児童相談所と市町村との重複した件数を差し引くと733件であった。平成30年以降500件を超える件数で推移している。また、主な虐待者は実母と実父で95%となっている。その内容は、暴言や脅迫、面前DVと言われる心理的虐待が多かった。本町における児童虐待の現状と対策はどうか。

町長

本町における令和2年度の児童虐待の通告件数は34件、虐待と認定された件数は10件。通告・認定件数ともに増加した。今年度10月末までの通告相談件数は14件、虐待と認定した件数は5件。児童虐待防止の取組みとしては、講演会の開催、公

共施設や学校へのポスターの掲示、保護者や関係者に向けた相談窓口チラシ等の配布、また、広報やホームページに記事を掲載など行っている。また、関係機関と密に連携を取り、見逃しがないよう日々努めている。



虐待と思ったらダイヤル189

産業振興

地域循環だけではダメ

町長 地域循環と他の仕組みも大事



加藤 将展 議員

問

町長の一人、物、お金の地域循環」政策では、域外からの流れは期待できず、産業・雇用の拡大は期待できない。基軸産業である中小商業や農業には、域外からの収益を高めるためにも強固な産業振興策が必要ではないか。本町の中小企業の特徴や技術、経営理念等を盛り込んだ冊子が無償で作成し、営業拡大、首都圏等からの就職情報として活用してはどうか。農業では販路・所得拡大のため、米などの輸出促進に積極的に取り組んではどうか。

町長

庄内町の活性化に向け地域循環を行いつつ、しっかりとした核を作った上で他から外貨を稼げるような仕組み、あるいは他に出ていく仕組み、その両方が大事だと思う。冊子の作成も考えたが、SNS等で情報を収

集する若者が多いことから、今回は動画の制作とさせていただいた。なお、いろいろな形で情報を収集し努力したい。輸出促進については、どういうものが売れるのかを、県や出先機関等と連携していきながら検討させていただく。



モノづくりの技術が宝

(株)グローバルマシーン

米価下落

独自の支援や作付誘導を

町長 本来に必要な支援を検討したい



石川 保 議員

問

令和3年の稲作は、コロナ禍での需要の落ち込みにより、豊作にもかかわらず、概算金、買い取り価格が大幅に下落しており、前年比、4・3億円の収入減が予測され、経営への打撃が懸念されている。

10アール10000円の種子支援は評価するものの、他ではそれ以上の支援策も決定された。次年度以降、経営をあきらめる人が出ないよう、また、高収入が見込まれる作物への転換が進むよう、独自の支援策とともに、作付誘導を検討せよ。

町長

来年度の作付面積は、昨年度より3・1ポイント下がる。やはり米依存からの脱却というのが一つのキーワードになると思う。同じ米でもどのようになり方、また、付加価値が付けられるのか検討させていただきたい。

来年度の作付面積は、昨年度より3・1ポイント下がる。やはり米依存からの脱却というのが一つのキーワードになると思う。

独自の支援策としては、作付面積が下がったことを見越し、その転作分について飼料用米への誘導ということで、先の補正予算をお願いした。

また、来年度に向け、こういった支援が本当に必要なか、検討させていただきたい。



人気のストックで高収入

地域格差

是正し、チェンジせよ

町長 総合的な流れの中で判断する



齋藤 秀紀 議員

問

庄内町は、10年前と比較して発展しているのか。立川地域においてはかなりの地域格差が生じている。これは、人口減少が余目地域の三倍になっていることと物事が余目中心地集中ではないか。解消に向けては、立川庁舎利活用がある風来風流の会の活動プラス庄内町全体の人の流れを行政で行う必要があるがどうか。今後、10年を見据えては、新町長になって改めて、何ができるのか、予算拡大も視野に入れながら新公約をすべきでないか。

町長

清川地区には、新しく地域おこし協力が入っていた。立谷沢ではタチラボも含め新しい動きになっている。また、人口だけに頼らない地域の活性化、あるいはインフラ整備など、いろいろな仕掛けを今後も一緒になつて

考えていきたい。

町の総合計画が進んでおり、それとの整合性等もあると思う。また、コロナ禍という流れの中で生活様式も含め変わってきている部分もあり、総合的な流れの中で判断させていただきたい。理解いただきたい。



立川地域に光を

※タチラボ：庄内町立谷沢流域センターの愛称。



小野 一晴 議員

問

公職選挙法が改正され、選挙立会人が途中交代することができるようになった。これまでは、既の実施している近隣自治体を参考に判断することだったが、7月に町長選挙、10月に衆議院選挙を経て立会人の感想など聞き取りしていると思う。来年6月の庄内町議会議員選挙を控えて、どのような判断をしたのか。

町長

本年度開催した特別職報酬等審議会において、当日投票及び期日前投票それぞれの管理者立会人が途中で交代する場合の報酬額について意見を求め、長時間の途中に交代する場合の報酬額を設定されたいとの答申を受けた。答申に沿った形で来年の3月定例会において、庄内町特別職に属する者の給与に関する条例の一部改正を行う方向で検討を進めている。



立会人もいそがしい

次回 庄内町議会 3月定例会の会期は

3月1日(火)～15日(火)の予定です

マスク着用 厳守

みなさまの傍聴をお待ちしています。傍聴は短時間でもできます。

※ 4階議場への昇降が困難な方は、エレベータをご利用いただけます。
 なお、介助が必要な方は、議会事務局 (TEL 0234-42-0189) へお申し出ください。
 検温、手指消毒、マスク着用のコロナ対策にご協力下さい。
 発熱など、体調不良の方はご遠慮ください。

インターネット議会中継

庄内町議会のホームページからアクセスできます。(12月総数 11,434 件)

- 立川総合支所、各地区公民館、図書館ロビーでも議会中継をご覧になれます。
- 会議後1週間程度で、録画配信をしています。
- スマートフォン、タブレットなどでも議会中継、録画映像を視聴できます。

1 庄内町議会で検索



2 トップページ画像下の



3 スマートフォンなら



のライブ ボタンをクリックするなど。



臨時会 10月11日

予算の総額に収入支出それぞれ2580万円を追加しました。主な補正は、図書館整備事業債2580万円、米需給調整緊急支援補助金の追加・飼料用米転換促進交付金568万円等です。

臨時会 11月29日

令和3年度一般会計補正予算、一般職と特別職の給与条例改正、町立図書館整備事業図書館等整備工事請負契約の締結など、8議案を原案通り可決しました。

一般会計の主な補正は、米価下落対策緊急支援事業補助金2287万円等です。

給与条例の改正は、県人事委員会勧告に基づくもので、一般職は0・1箇月分、特別職は0・07箇月分、期末手当が引き下げとなりました。

米価下落対策

緊急支援事業

補助金

10aあたり千円

2287万円

種子購入費用の約1/2相当額を支援するものです。

契約案件

(11月29日臨時会)

1 工事名	庄内町立図書館整備事業 図書館等整備工事(債務負担行為)
2 工事場所	庄内町余目地内
3 工期	完成 令和5年9月25日
4 契約金額	6億379万円
5 契約の相手方	株式会社安藤建設

請願

採択

沖縄戦戦没者の遺骨等が含まれた土砂を埋め立て等に使用しないように国に求める意見書の提出
に関する請願

請願者

沖縄戦戦没者遺骨の尊厳を考える

宗教者の会 代表 漆山ひとみ

若者なりに社会を考える会

「PIITOPPE」ビトベ 代表 菊地 将晃

国に対する意見書 ※抜粋

1 戦没者の遺骨収集の推進に関する法律で規定した集中実施期間内に、より多くの遺骨を遺族に返すために尽力すること。

2 悲惨な沖縄戦の戦没者の遺骨等が数多く含まれた沖縄本島南部の土砂を開発等に使用しないこと。



まだ戦没者が眠る地

糸満市摩文仁海岸

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣
厚生労働大臣、外務大臣、防衛大臣
国土交通大臣、総務大臣
内閣府特命担当大臣(沖縄及び北方対策) あて

お詫びと訂正

9月議会号7ページ、工藤範子議員の発言内容が、「町営住宅管理」とありましたが、正しくは「都市計画画税について」でした。お詫びして訂正いたします。

常任委員会 中間報告書

総務文教厚生常任委員会

障がい福祉について

発達障害

社会の中で十分知られていない障がいであるが、特性に応じた支援を受けられることで、十分に力を発揮できる可能性がある。そのため支援体制が十分ではなかった。

視察地

山形県庁

高校教育課

特別教育課

特別委員会の参考人が要望した高等学校に特別支援学級を設置することについては、特別支援学

級に係る教育課程の特例には、触れられていないことから、県内に設置している高等学校はない。

山形県山形市

社会福祉法人

ほのぼの会

親亡き後のことの対応として、共同生活介護事業所、第1・第2ほのぼの荘を開所している。この施設では、個人を

尊重し、

食事にも配慮して運営しており、利用者からのニーズも増加しており、本町でも同様の施設が必要と感じた。

教育環境

障がい児支援を行うにあたっては、一人ひとりの個性や特性を生かしながら将来の自立を見据えて、健やかな育成を支援することが必要であり、その目的のために保健福祉課・子育て応援課・教育委員会との連携を密にしている。



障がい者の就労にひと役

桜舎かふえ

食の魅力と伝統料理

立谷沢地域の食の魅力発見について

産業建設常任委員会

視察地

山形県村山市

株式会社

大高根じゅん菜採取天然のじゅんさいの生育地（大谷地池）。本町の大池（立谷沢）も同様な生育地となっている。

山形県飯豊町
なかつがわ
農家民宿組合

グリーンツーリズムがきっかけで現在8軒で農家民宿組合を設立。山間の集落だが、地元の天然の山菜等を利用した、おもてなし料理が人気で県内外から多く人が訪れている。

伝統料理や行事食としては、正月、ひな祭り、節句、彼岸、大黒様などの伝統行事のほか、法事などの仏事には、それぞれ季節に応じた食材や料理が作られている。食材が豊富な現代においても、これらの料理は若干の創意工夫がみられるものの、折々の行事の中で先祖代々継承してきたことで今も地域に残っている。



これまでの苦勞を聞く

民宿経営のみなさん

○よう「い」そ議会傍聴へ(アンケート 要約・抜粋)



改善

12月定例会 12/7~15

女性模擬議会 11/21

- ・原稿読みながらの発言は難語早口でわからない。
- ・質問の内容が悪いのもあった。
- ・議員の皆が大きい声であれば良い。
- ・ある課長の答弁は聞き取りにくかった。
- ・様々な分野で片寄ったことがないように。
- ・ちょっとエアコンききすぎ。
- ・「ないよりはあった方がよい」の考えは問題あり。
- ・上着を着ていないのは議会としてどうなのか。
- ・ネット中継で十分だと思った。
- ・町の説明が簡けつでない、わかりにくい。
- ・PCを見入っている議員の姿が残念。
- ・議会のやりとりがわからない。

意見

- ・難しい地域の中で希望の持てる暮らしがしたい。
- ・もっと女性議員を増やす必要を感じた。
- ・結婚支援はぎっかけづくりが必要。
- ・時間があればもう少し話を聞きたかった。
- ・傍聴者が聞きとりやすい様にマイク調節等を。
- ・農業行政をもっと中心に。選択と集中を。
- ・町長はしっかり回答されていました。
- ・一番経験の少ない〇〇議員の質問が良かった。
- ・〇〇議員もしっかり声をあげられていた。
- ・町長も議員も職員も音響も大変良かった。
- ・相当調べたり勉強したりしている。
- ・一つの質問に対して相当の労力を費やしている。
- ・明るいな花のある顔のみえる議場でとてもよい。
- ・請願について丁寧に検証されていて有難い。

(傍聴者合計 57人)

- ・説明の最後の方がよく聞きとれない時あり。
- ・貴重な意見だった以上の成果があったのか。
- ・不十分である課題が多く、ぜひ、しっかりと(町が)取り組んでほしいと思いました。
- ・返答の話し方がはよいようだ。
- ・中学・高校・高齢者代表で休日に行ってほしい。
- ・町長も自分の思いを伝えて欲しい。
- ・再質問・答弁が長いように感じた。
- ・議員の方々ももっと住民の声をとりあげて。
- ・女性目線の素晴らしい質問であり、検討を。
- ・継続開催できるといいですね。
- ・更に議論して日本一住み良い町に。
- ・議場の中央の空間が広すぎると思いました。
- ・傍聴席を増やした方が良いのでは？
- ・いろいろな人を登用していく社会づくりを。
- ・女性議員の必要性を強く感じた。
- ・男性も女性の声を聞いてくれればよい。
- ・多様な意見を大切にしたい。
- ・自分たちの町でも参考となる内容がある。
- ・当局の皆さんも真正面から答弁されていた。
- ・町民の声が反映される町である。
- ・質問・提案に素晴らしいものがあつた。
- ・今回の企画は良かった。
- ・自分の困っている問題の質問がありよかつた。
- ・全て良かった。
- ・1型糖尿病に必要な助成をすべき。
- ・緊張感あり庁舎もきれい。
- ・議場のレイアウトの再検討を。

(傍聴者合計 23人)

ありがとうございます

○ボランティアグループ
「要約筆記の会やまびこ」
「要約筆記ばんけの会」

要約筆記

12月定例会4日目(12/10(金))の一般質問の際に要約筆記を導入しています。
今年で17年目になる要約筆記は、全国的にも珍しい取り組みです。
未永い活動を期待しています。



わかりやすいと好評

議会より

議会に対しては改善すべき点も多く挙げられていたので、議員としての自覚をもって臨みたいと思います。
女性模擬議会に対しては、肯定的な意見を多くいただきました。参考とし今後に生かします。

今回は、「議会 解体親書」を特別版として編集し、令和3年11月21日に開催された女性模擬議会についてお伝えします。これまで女性だけに絞って模擬議会を開催したことはありませんでした。開催のきっかけとなったのは、平成30年6月に行われた町議選で定数割れ、無投票となったことです。そこから町民を交えて議論した「なり手不足解消調査特別委員会調査報告書」に具現化すべきこととして挙げられたのが、女性模擬議会でした。

昨今、女性の社会参画を推進する動きが活発になっており、タイムリーなものとなったと言えます。女性模擬議員の発言内容はどれも町民の普段からの思い、考えをうまく捉えたものでした。この8人の中から町議が誕生するかもしれません。

女性の社会参画 進めよ



佐々木 真澄
上朝丸

問

男女共同参画社会実現のため、世界各地で女性の社会参画が進んでおり、台湾では女性議員が4割を超えています。庄内町でも「クオータ宣言」を行うとともに、各種審議会での女性登用の達成率を30%以上にすべきです。

答

「クオータ制」については理解しています。様々な形で女性が地域に関わっていくことは重要と考えています。町長選挙の公約に掲げたことでもあり、初任期4年の中で、町審議会等での女性登用率30%を目指します。

部活動選択に幅を 持たせて



高橋 紀子
連枝

問

現在中学校では、生徒の減少で部活動の選択肢が狭くなっており、やりたいたいことがやれる環境にあるのか、内心危惧しています。学校の枠を超えるなど、フレキシブルな仕組みはできないでしょうか。

答

少子化での部員不足や教員の多忙化は、全国的な課題であり、国は、部活動の地域への移行等の体制づくりを自治体に求めています。庄内町でも今年度から、学校の枠を超えた地域の活動としてのクラブの設置等について検討して行く予定です。



防災活動への 女性参画の推進



伊藤 和美
西袋

問

本町の地域防災計画には、防災活動への女性の積極的な参画を推進するとありますが、防災に関わる女性が少ないように思います。近隣市や防災に関連する団体等の取り組みを参考に、女性の視点を取り入れたり、女性の防災リーダーの育成等に積極的に取り組んではいかでしょうか。

答

防災については、さらなる拡充が必要とされています。女性の視点も重要と思っていますので、提案を参考に実現に向け検討します。

「食育」から始まる 共生社会



河村 奈美
東一番町

問

「人づくり」は町づくりと言われます。心と身体の悩みを抱える親子を救うのは、共生社会への教育が重要であると思います、その視点で「食育」は大切です。町の考えを伺います。

答

「食育」を命育む基本と考え、子育てもチーム学校の考えで協力連携して「みんな違ってみんな良い」の視点で多様性を享受し、しっかりと向き合っていく。「味覚から育つ」を地域づくりの基本とした考え方も含め、豊かな心の育みを念頭に、食育の継続を共に頑張りたいと思います。



女性模擬議員のみなさん

※クオータ制：議員候補者や議席の一定数を女性に割り当てる制度。

シリーズ
Vol.21

解体親書 特別版

わかりたいしんじょ

庄内町初

女性模擬議会 開催

ケアハウスを
誘致せよ



池田 京子
払田

問

軽費で入居で
関連ですが、自立認定
のおばあちゃんが家族
と同居が難しくなり、
本町にケアハウスがな
いためにやむを得ず庄
内町を離れました。そ
れもなかなか空きがな
い状況であり、本町に
ケアハウスを誘致して
いただきたいがどうで
しょうか。

答

今後の少子高
齢化のなか、支
える側が少なくなつて
いるという現状ではあ
るが、全体を見ていき
ながら、しっかりと議
員の質問を受けとめ、
十分に検討したいと思
います。



日頃の思いを議会へ

1型糖尿病への
支援を



齋藤 裕子
南興屋

問

生活習慣病
ともいわれる2
型糖尿病と違い、1型
糖尿病は、発症原因が
分からず特定疾患に指
定されています。しか
し18歳を過ぎると自己
負担が月2万円を超え
るようです。改善でき
ないでしょうか。

答

町では中学3
年までの医療負
担を無料としており、
その後、県の支援で負
担軽減策を実施してい
ます。しかし、20歳以
上になると難病に指定
されていないため、3
割負担となっていま
す。国の動向を見なが
ら、町の支援も検討し
ていきます。

無計画な繁殖防止に
公的支援を



渡部 伊君子
猿田町

問

動物愛護管理
法が改正され、
販売業者も飼い主も責
任と義務が強化されま
した。そこで無計画な
繁殖を抑え、殺処分さ
れる小さな命を減らす
ために猫の避妊・去勢
手術の公費助成ができ
ないでしょうか。
県獣医師会の助成事
業はありますが申請件
数の3分の1もカバー
できていません。
遊佐町のような町独
自の公費助成を実施で
きないでしょうか。

答

現状を把握
し、新年度予算
に反映できるか検討し
てみます。

JR余目駅と町の
関わり方はどうか



関口 由美
猿田町

問

余目駅は、エ
レベーターもス
ロープもなく、危険で
す。また「ホッとホー
ム」の利用にも疑問が
あります。観光パンフ
レットを置くだけでい
いのですか。
駅前ロータリーの朝
の混雑についても対応
すべきです。以上、町
としてどう関わってき
たか説明いただきたい
と思います。

答

バリアフリー
化、トイレの廃
止の件等は、JR側と
何度となく協議してき
ましたが、今後も継続
して要望していきます。
ロータリーの件も継
続してJR側に働きか
けます。

生声ひろば



素敵なクリスマスプレゼント
ありがとうございます！

「立川小学校金管バンド」による一足早いクリスマスコンサートが12月17日に同校体育館で開催されました。ご家族が見守る中、4年生から6年生までの32人の部員たちは「ブラジル」、「大きな夢のマーチ」などアンコール曲を含む8曲を見事に奏でてくれました。



みんな、やりきったね 6年生部員と屋代先生

「立川小学校金管バンド」は30年以上の歴史がありますが、演奏した6年生の14人にとっては小学校最後のコンサートになりました。

部長の島脇爽来君は「金管バンドでいろんな曲が吹けるようになって楽しかったです」。副部長の齋藤未旺さんは「3年間で積み上げてきたことが出せてうれしかったです」。副部長の小鷹芽生さんは「最後のコンサートでお客様と触れ合うことができよかったです」と話しをしてくれました。

卒業後この部員たちが通うことになる立川中学校には金管バンド部がないのです。文化庁は中学校の文化部に

ついて、その設置や合同部活動などの取り組みを推進しています。児童たちが一生懸命演奏している姿に、改めて豊かな感性を育み、個々の能力を伸ばし、個性を生かす教育とは何かを考えさせられました。

外はこの冬最初の寒波到来で吹雪いていましたが、子どもたちの熱気あふれる演奏に元気をもらって、身も心もとても温かく感じながら帰路につきましました。(将)



議場に映える

庄内町花き振興会より、生花を寄贈いただきました。

新年にあたって



議長 吉宮 茂

明けましておめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。平穩で有意義な年となりますことを祈念いたします。

2019年12月に中国、武漢市での原因不明の肺炎集団感染を受け、世界各国で拡大防止のためのロックダウンや、入国制限などの対策を実施してきましたが、依然としてヒトとモノの移動が停滞し、経済に深刻な打撃を与えています。町内においても、打撃を受け、また農業では米価下落、畜産品の需要減少が発生しています。議会としても、当局と一体となって今年中にコロナショック以前の水準に戻るよう、地元の景気浮揚のため国への要望、提言等の行動をまいりま

す。昨年は、議員定数を16人から14人とすることを決めました。議員の責務の一つに、町民の皆さんの生活を左右する予算を審議する役目があり、議員の資質向上がこれまでに以上求められます。来る6月に予定されている町議会議員選挙には我こそはと思われている方から挑戦していただきたいと思っております。

発行人

議長 吉宮 茂

議会広報常任委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 國分 浩実 |
| 副委員長 | 澁谷 勇悦 |
| 委員 | 鎌田 準一 |
| 委員 | 加藤 将展 |
| 委員 | 阿部 利勝 |
| 委員 | 長堀 幸朗 |